

# 2012くらしのサポーター通信

## 大雨に備えて

### ハイライト:

#### □今月のテーマ

- ・大雨に備えて
- ・あなたのお金が狙われてます!

#### □お知らせ

#### 消費者問題県民大会

#### □交流コーナー

#### コラム

阿波踊り～供養の  
行事から観光資源  
に～

9月1日は、1960年(昭和35年)に防災の日と制定されました。この日は、1923年(大正12年)関東大震災が発生した日であり、暦の上では二百十日に当たり、台風シーズンを迎える時期でもあります。

風水害は毎年、日本中で発生しており、すべての人が被災する可能性があると言っても過言ではありません。もしものときの避難に備えて、非常持出品の準備、避難場所の確認、非常時の家族との連絡方法などを確認しておきましょう。また、自宅周辺の安全対策も確認しましょう。

### \* 通常の避難行動ができる人

- 日ごろから防災について家族と話し合い、災害時の役割分担などを決めておきましょう。
- 避難場所までの複数の避難経路をあらかじめ決めておきましょう。
- 避難場所まで実際に歩いてみましょう。
- 家族との連絡方法を確認しておきましょう。
- 地域の防災訓練に積極的に参加しましょう。
- 非常持出品を準備しておきましょう。
- 日ごろから近所付き合いを密にし、近隣の要援護者支援に協力しましょう。

### \* 避難行動に時間がかかる要援護者の場合

- 日ごろから防災について家族や支援者と話し合いましょう。
- 家族や支援者と相談して、避難場所までの避難経路をあらかじめ決めておきましょう。



- 家族や支援者と一緒に、避難場所まで実際に行ってみましょう。
- 家族や支援者との連絡方法を確認しておきましょう。
- 家族や支援者と一緒に、地域の防災訓練に参加しましょう。
- 非常持出品を準備しておきましょう。
- 家族や支援者とともに、市町村が取り組む避難支援対策に協力しましょう。

\*自宅周辺の安全対策

○屋根

瓦やトタンのはがれ、ずれなどをチェック。アンテナの固定。

○雨どい

継ぎ目のはがれ、塗料のはがれなどを確認。落ち葉や土砂が詰まっていたら取り除く。

○屋外の設置物

プロパンガスのボンベはしっかり固定する。強風で飛ばされたり、浸水で流されたりしそうなものがないか確認する。

○ベランダ

強い風で飛ばされそうなものはできるだけ置かない。

○窓ガラス

窓枠のがたつき、ゆるみなどがあれば補強する。

○外壁・塀

ひび割れ、破損などを点検する。

○地下室・地下駐車場

浸水を防ぐ止水板や土のうをふだんから用意する

\*風雨が強まってきたときには、次の事柄に注意しましょう。

○最新の気象情報を確認する。

○避難に関する情報を確認する。

○浸水などが予想されたら早めに避難。

○家庭内からの排水を控える(風呂水の排水、洗濯など)。

○家の外の確認

飛ばされそうなもの、流されそうなものをしまう。

○家の中の確認

窓ガラスに破損の備え、内側からテープを貼る。カーテンをおろす。

○大事な家財などを高い場所(2階など)に移動させる。

○簡単な浸水対策

水のうや土のうで入り口を囲む。タオルなどで窓の隙間をふさぐ。

(簡易水のうの作り方・・・ゴミ袋を二重にして中に半分程度の水(風呂の残り水を使うと便利)を入れ、玄関などに隙間なく並べる。段ボールに入れて連結すれば、強度が増し、積み重ねることもできます。)

○家族の居場所を確認する。

離れていたら安否を確認。避難をするときは事前に連絡。

○避難の準備をする。

○持出品の用意。避難先、避難路の確認。

## あなたのお金が狙われています！

○複数の事業者が次々と登場して未公開株や社債、ファンド、外国通貨などの購入を持ちかける、「劇場型」と呼ばれる投資詐欺が県内でも横行しています。

突然、「エコ関係の有望な会社の社債だが、個人しか買えないので代理で購入してくれれば高く買い取る」という電話がかかってきます。迷っているところに、公的機関を装って電話がかかり、販売会社や社債発行の会社にお墨付きを与えて信用させるといった手口も報告されています。

また、過去に未公開株を購入したことのある消費者をねらい、被害回復を謳って勧誘してくることも多いようです。簡単に儲かるようなうまい話はありません。少しでも不審に思うことがあれば、きっぱりと断りましょう。

○県内の振り込め詐欺などの被害総額は(平成24年6月24日現在)約1億1,000万円で、昨年1年間の被害総額約8,200万円を大きく上回っています。

○特に注意する点は次のとおりです。

①安易な儲け話はきっぱりと断りましょう。

②公的機関を名乗るケースは注意しましょう。

③支払ったお金を取り戻すのは難しいので、あわててお金を支払わないようにしましょう。

④過去に取引経験のある人は特に注意しましょう。

⑤高齢者のトラブルが多いので、家族や地域で注意しましょう。

徳島県消費者情報センター

〒770-0851  
徳島市徳島町城内2番地1  
とくぎんトモニプラザ 5階

- ・相談電話 088-623-0110
  - ・啓発受付 088-625-8285
  - ・事務担当 088-623-0612
  - ・ファクシミリ 088-623-0174
- Email: t-shouhi@mail.pref.tokushima.lg.jp  
ホームページ  
<http://www.pref.tokushima.jp/shohi/>

交流コーナー

くらしのサポーターのみなさんの質問や情報をお待ちしています。

くらしのコラム

阿波踊り～供養の行事から観光資源に～

阿波言葉に「ボニ」がある。盆は「ボン」であるが、阿波では「ボニ」と一昔前の世代、私の世代までは訛ったものだ。このような阿波訛りは好むと好まないにかかわらず消えていく。

盂蘭盆は、苦しんでいる亡者を救うための仏教行事である。この行事の前後に精霊を迎えたり、送ったりする行事が盆踊りであった。精霊や先祖供養の盆踊りは、やがて阿波踊りとなる。

盆踊りでは、観光としては季節限定である。観光資源である限り、阿波・徳島では季節に関わらず見られることも求められるのだ。踊り手は、供養の荘厳さの他に見せる華やかさの演技もいる。

朝日川柳への私の投稿句「徳島へ来いよ帰れよ踊ろうよ」。

くらしのサポーター 三原茂雄

消費者問題県民大会

消費生活に関する知識と理解を深めるとともに、自ら行動できる「自立した消費者」となっていくために開催します。

【とき】平成24年10月7日(日)13:00～15:00

【ところ】ホテルグランドパレス徳島(4階オークルーム)  
(徳島市寺島本町西1-60-1)

【主催】徳島県・NPO法人徳島県消費者協会

【内容】

- ◆「くらしのサポーター」活動推進功労者表彰式  
「くらしのサポーター」認定式(個人・団体)

◆講演 13:30～15:00演題

「成熟した社会を切り開く『消費者市民』を目指して」  
講師 横浜国立大学教育人間科学部教授 西村隆男氏

【定員】150人程度\*どなたでもご入場いただけます。



くらしのサポーター担当者より

厳しい残暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

悪質商法等の被害に遭った場合、行動経済学上、精神的打撃から自分を守るために

「私は被害者じゃない」と自らの選択を合理化する行動に出てしまうそうです。

被害に遭わないだけでなく遭った場合に、それを認めて次の行動に移る力が必要です。諦めずに当センター等にご相談下さい。